



高甫っ子

NO.7
須坂市立高甫小学校
文責 松澤

高甫小HPでもご覧いただけます

【学校教育目標】明日の日本をになう子ども たくましく かしこく ほがらかな 高甫っ子

あいさつ あふれる学校にしよう ～校長講話より～

6月24日（金）の校長講話では、「あいさつ あふれる学校にしよう」についてのお話をしました。今年度の学校重点目標の一つとして、「にこにこ あいさつ」があります。

さあ、あいさつって、何のためにするのでしょうか？

挨拶はこのような漢字で書きます。「挨」は、押す、相手の心を開く、「拶」は、押し返す、相手の心に近づく、「受け応え」という意味があります。そして、『あいさつ』は魔法の言葉」という小学校5年生が書いた文章を紹介しました。あいさつは、人が人とつながるコミュニケーションとして、あなたのことを大切に思っています。なかよくしましょう。いつも、ありがとう（感謝）が生まれる「まほうのことば」です。

人と人がつながるコミュニケーション

あなたのことを大切に思っています。

なかよくしましょう。

いつも、ありがとう（感謝）

高甫小も、「あいさつ あふれる学校」にするために、児童会や子どもたちが頑張っています。朝の昇降口では、ふれあい委員が、大きな声で「おはようございます」と登校してくる子の近くまで行ってあいさつをしています。朝の教室を回って、「おはようございます」と声をかけると、にこにこ顔で「おはようございます」と返ってきます。笑顔であいさつをすると、自分も相手も幸せになれます。自分か

らあいさつ、名前をよんであいさつをすると、もっと幸せになれます。

そこで、あいさつのしかた・コツ「1目をみて、2にっこり笑って、3自分からあいさつ」について知り、グループで、あいさつリレーゲームを行いました。「〇〇さん、おはようございます」「〇〇さん、こんにちは」「〇〇さん、ありがとう」のあいさつが教室いっぱいになりました。

あいさつは、人と人をつなぐ「まほうのことば」です。

友だちも自分も「うれしいきもち」になれます。子ども同士・先生の他にも、お客さんが来た時に「こんにちは」と声かけられると気持ちいいですね。高甫小が「にこにこ あいさつ」であふれるように、たくさん使っていきましょう。今回も、3～6年生に校長講話の感想をGoogle formsで入力してもらいました。

<子どもたちの感想から>

- ・高甫小がにこにこ挨拶で溢れるようにがんばりたい。挨拶をすれば知らない人でも仲良くなれるから「魔法の言葉」だと思った。
- ・挨拶をされると嬉しくなるから、相手にもしてあげたい。できれば相手よりも先に言ってあげたい。
- ・やっぱりあいさつは気持ち良くなるので改めて思った。あいさつは毎日やって楽しく気持ちがいい学校になるといいなあと思いました。
- ・話を聞いて「挨拶って大切なんだ」と思いました。だからこれからはちゃんと挨拶したいと思いました。
- ・挨拶はなぜするのか聞かれた時は、すぐ思いつきませんでした。挨拶をする時は相手の目を見て、笑顔などをかんがえて言いたいです。

「あいさつ」のコツ

- ①  目をみて
 - ②  にっこり わらって
 - ③  自分から「〇〇〇〇」
- あいさつ

思い出いっぱい 6年修学旅行

6月28日(火)・29日(水)の2日間、6年生は新潟県上越へ修学旅行に行ってきました。お天気に恵まれ、また、梅雨も明け暑いく中でしたが、とても元気に行ってくることができました。1日目、春日山城史跡公園では上杉謙信公について学び、フォッサマグナミュージアムでは上越の地形や岩石等を見学しました。上越水族博物館うみがたりでは、普段見ることができないバックヤードに入らせてもらいました。夕方に鵜ノ浜海岸の砂浜で水遊びをし、ホテルで友だちと一緒に泊まり、楽しんでいました。2日目は、上越市立科学館の見学、妙高サンシャインランドで思い切り楽しみました。この2日間、仲良く友だちと協力したり、出会う方々にあいさつをしたりする素敵な姿がたくさん見られた6年生でした。新型コロナウイルス感染が心配される中、小学校の修学旅行が無事行うことができ、子どもたちにとって、思い出に残る修学旅行となりました。



春日山城史跡公園



フォッサマグナミュージアム



上越水族博物館



妙高サンシャインランド

根子岳登頂 5年峰の原自然体験学習

7月6日(水)・7日(木)の2日間、5年生は峰の原自然体験学習に行ってきました。お天気が心配されましたが、1日目、根子岳登山もみんなで協力し励まし合いながら無事登頂することができました。途中で、カモシカに出会ったり、7年に一度しか咲かない竹の花を見ることができたりしました。キャンプファイヤーでは、火の神から「協力・思い出・絆」の火をもらい、フォークダンスや花火をして楽しみました。宿泊は峰の原のペンションにお世話になり、食事や入浴、部屋等、大変良くしていただきました。2日目は、飯ごう炊さんを行い、火おこしをしご飯もよく炊け、自分たちで調理したカレーライスをおいしくいただきました。自分たちで考えて協力して行動した2日間でたくましく成長したことと思います。子どもたちにとって、大変思い出に残る自然体験学習になりました。



根子岳登頂



キャンプファイヤー



飯ごう炊さん



1年 セタかざり

1年生が生活科の学習でセタかざりを作りました。児童昇降口に飾られています。大きな笹竹に、子どもたちそれぞれの願い書かれた短冊がつけられていました。星空を眺めながら、子どもたちの願いが叶ってほしいと思うばかりです。

4年 ホタル観察学習

7月1日（金）、4年生は、高甫地域づくり推進委員会・高甫公民館の皆様にお世話になり、ホタル学習会・観察会を行いました。学校の授業でのホタル学習会では、坂巻裕三先生によるホタルの生態や鮎川の生物について教室で学びました。この日の夜、鮎川上流でホタル観察会を行いました。夜空に舞うホタルがとても幻想的でした。ご参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



すくすく 八町きゅうり 3・4年

6月に苗つけをした八町きゅうりが、すくすく大きくなり、収穫をし始めています。毎日、3・4年生が水やりや手入れをしています。7月21日（木）に出荷予定、22日（金）には、須坂市内の学校給食に出されます。とても楽しみです。

不審者対応訓練（講習会）

6月27日（月）登下校時や外出時、不審者に遭遇した時の対応の仕方についての訓練（講習会）を行いました。長野県警察スクールサポーター山田恵津子さんから、ロールプレイを交えて、自分の体を守るために動けることが大切であり、動けるためにどうしたらいいかを学びました。防犯ブザー、ながら歩きはしない、注意をして歩く、声を出す、逃げるなど大切なことは分かっていますが、その時になると動けなくなってしまうことが多いそうです。ぜひ、防犯ブザーの点検等、よろしくお願いします。



引き渡し訓練

6月27日（月）全校引き渡し訓練が行われました。保護者の皆様には、子どもたちの命を守る訓練で引き渡しを行わせていただき、ありがとうございました。災害や不審者等、緊急時を想定して対応訓練をすることで、何かあった時に行動に移すことにつながります。子どもたちの命を守り、安心安全に生活ができるよう、今後ともよろしくお願いします。

ミスト、気持ちいい！

児童昇降口前に、猛暑対策として毎年 坂田 壮吾様（元PTA会長）が子どもたちのためにミストをつけてくださっています。今年も暑い日が続く、早速ミストをつけていただきました。ミストを浴びると、とても気持ちが良く、子どもたちも大変喜んでます。ありがとうございます。



お願い

<新型コロナウイルス感染症対策について>

- 全国的に、また須坂市でも新型コロナウイルスの急激な感染者の増加がみられています。長野圏域の感染警戒レベルが3に引き上げられています。これまでと同様、手洗い・場面に応じたマスクの着用・消毒・喚気・ソーシャルディスタンスの感染防止対策をよろしくお願いします。また、このような状況ですので、ご家庭でのご家族を含めた健康観察の徹底をお願いいたします。
- 「ほけんだより」（7月1日）でもお知らせしましたが、マスクの着用について、熱中症が心配されます。登下校中、体育時など、場面に応じてマスクを外すことを推奨しています。よろしくお願いします。